

船室について

- 全室シャワー・トイレ・冷蔵庫完備です。
- 船室は、上段ベッド付きとなる場合がございます。指定はお受けできません。
- A1、A2、A3、A4、Bクラスのお一人様利用は、ご旅行代金の200%となります。D1、D2は180%です。
- A1、A2、A3、A4、B、D1クラスは、洗浄機能付きトイレを完備しています。
- シャワー、トイレ、ロッカーなどの設備は同室者と共に用います。
- 旅行開始時13歳未満（中学生を除く）のお子様連れでの相部屋申し込みはお受けできません。
- スタンダードインサイドIIを除くフレンドリータイプの船室は、2段ベッドの下段指定が可能です（有料）。ベッド下のスペースは同室者との共用です。
- フリープランもご利用ください/大人1名につき未就学児1名無料（詳しくは弊社までお問い合わせください）

ビザ（査証）取得について

- クルーズに必要なビザ（査証）は、弊社にて取得手続きの代行をいたします。
- 参加いただくオプションツアーによっては、ビザ取得のための追加代金や追加書類をご提出いただく場合があります。
- 本パンフレット記載のビザ取得代金は日本国籍の方の代金です。日本国籍以外の方もお気軽にお問い合わせください。
- 米国入国には、ESTA認証（米国電子渡航認証システム）の事前取得が義務づけられています。（有料：21米ドル）
- シェンゲン協定により、ご出発前のシェンゲン加盟国への旅行日数によって、当クルーズにご参加いただける場合がございます。
- 2025年より欧州渡航情報認証制度（ETIAS）の導入が予定されています。

海外旅行保険への加入が必須です

● 旅行中に疾病や事故などの事態に遭遇し、思いもよらない高額な治療費用や救援者費用などが発生した場合、法律上これらの費用は全てお客様個人の負担となります。このような事態に備えるため、旅行期間のすべてがカバーされた海外旅行保険へ必ずご加入ください。海外旅行保険に加入されない場合は、本旅行への参加をお断りする場合がございますので、予めご了承ください。

旅行変更費用補償特約の同時加入をおすすめします

クルーズの取消料はご出発の90日前から発生しますので、ご自身はもとより、ご家族・ご親戚の病気・事故などでご旅行をキャンセルしなければならない場合に備えて「旅行変更費用補償特約」に加入することをおすすめします。

海外安全情報

外務省の治安に関する海外安全情報より「レベル1：十分注意してください」、「レベル2：不要不急の渡航は止めてください」が下記の通り発表されておりますが、現地手配会社、関係銀行、船舶代理店などから最新情報を得て、当社が安全と確認しましたので本旅行を履行いたします。

「レベル1：十分注意してください」
コーチン、アカバ、ポートサイド、オーチヨロス、クリストバル、プンタナス

「レベル2：不要不急の渡航は止めてください」
マンサニージョ

尚、現地の治安および感染症など海外の安全に関する情報は、お客様自身でも確認していただきますようお願いいたします。

旅行代金一覧（単位:円）

船室クラス	バルコニー/窓	フロア	ベア (2人部屋)	相部屋可	シングル (1人部屋)	セミシングル (2人相部屋)	フレンドリー (3〜4人相部屋)
オーナーズスイート	バルコニー付	9-10	A1 8,420,000	—	—	—	—
ペントハウススイート		8	A2 7,920,000	—	—	—	—
プレミアムスイート		9-10	A3 7,420,000	—	—	—	—
スイート		8	A4 6,920,000	—	—	—	—
ジュニアスイート		10	B 6,380,000	—	—	—	—
バルコニーI	窓あり	10-12	C1 3,980,000	○	I 7,164,000	—	—
バルコニーII		9	C2 3,780,000	○	J 6,804,000	—	—
アウトサイドワイド		9-11	D1 3,280,000	○	—	—	—
アウトサイドビュー		8	D2 3,180,000	○	—	—	—
アウトサイドI		8	E 2,880,000	○	K 5,184,000	E2 2,980,000	—
アウトサイドII	窓なし	5-6	F 2,730,000	○	L 4,914,000	F2 2,830,000	F4 4名 2,180,000
スタンダードインサイドI		8-12	G 2,380,000	○	M 4,284,000	G2 2,480,000	G3 3名 2,130,000
スタンダードインサイドII		5-6	H 1,980,000	○	N 3,564,000	H2 2,080,000	H4 4名 1,780,000

旅行企画・実施 株式会社ジャパングレイス（観光庁長官登録旅行業 第617号）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-32-13
www.japangrace.com

 一般社団法人日本旅行業協会正会員  旅行業公正取引協議会会員

 振込口座 口座名義はいずれも (株) ジャパングレイス	 三菱UFJ銀行 高田馬場支店 普通 1211859	 三井住友銀行 高田馬場支店 普通 9103064	 みずほ銀行 高田馬場支店 普通 1991082
---	---	--	---

Coordinated by ピースボート 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1
TEL: 03-3363-7561 / FAX: 03-3363-7562 www.peaceboat.org

● PHOTO：PEACEBOAT、職員実業、遠藤和典、横溝崇志、片岡和志、河野祐子、中村克利、正垣直人、松田敦貴、永本俊也、
橋本真樹、高木志保、PONANT、Adobe Stock、amanaimages、shutterstock.com、Getty Images/Johann S. Karlsson、
Reed Kastenr、Wikimediacommons/High Contrast、Imoon、Pharos、フーネルグッド株式会社

【プライバシーポリシー】当社は、旅行申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等（主要な運送・宿泊機関等については各スケジュール表に記載されています）の提供するサービス手配及それらのサービスの受領のための手続等に必要範囲内で利用させていただきます。このほか当社では、将来、よりよい旅行商品の開発のためのマーケティングや、当社の旅行商品の企画・提供に関するサービス手配及それらのサービスの受領のために、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。当社は、当社が保有するお客様の個人データのうち、氏名、住所、電話番号又はメールアドレスなどのお客様へのご連絡にあたり必要となる最小限の範囲のものについて、NGOピースボート、一般社団法人ピースボート災害支援センター及びゲットユニバーサル株式会社との間で、共同で利用させていただきます。NGOピースボート、一般社団法人ピースボート災害支援センター及びゲットユニバーサル株式会社は、催し物等のご案内、ご購入いただいた商品の発送等のために、これらを利用していただくことがあります。詳しくは当社ウェブサイトをご参照願います。
※ゲットユニバーサル株式会社は、当社が船上での実英語教室（グローバル・イングリッシュ・トレーニング/GET）の運営を委託しているグループ企業です。個人情報管理責任者：本山誠

旅行条件(要旨) 一併しい旅行条件書をお渡しいたしますので、内容をご確認のうえお申し込みくださいー

本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。

1. 募集型企画旅行契約

本旅行はNGOピースボートがコーディネートし、株式会社ジャパングレイス（以下「当社」といいます）が企画・実施する旅行です。本旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます）を締結することになります。

2. 旅行の申し込み

当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、申込金として旅行代金の5%にあたる金額（別紙参照）を添えてお申し込みください。当社が申込金の受領確認が出来た時点で正式お申し込みとなります。

3. 旅行代金に含まれるもの

①旅行日程に明記した船舶の運賃 ②船内宿泊（ご請求書に記載された船室クラス）、船内イベント（一部有料あり）の代金 ③明示した食事回数の料金 ④船舶による手荷物運搬料金 ⑤添乗員の同行費

4. 旅行代金に含まれないもの（上記3項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を以下に例示いたします。）

①オプションツアーの代金 ②船室クラス変更による追加代金 ③渡航手続費用（ビザ代・渡航手続代行手数料・予防接種料金等） ④船内のチップ ⑤ポートチャージ（港務施設使用料等） ⑥国際観光旅客税 ⑦海外旅行保険料、電話代、飲み物代などの個人的費用 ⑧超過手荷物料金 ⑨ご自宅から発着地までの交通費・宿泊費・手荷物運搬費 ⑩船舶のフューエル（燃油）サーチャージ

5. 旅行代金のお支払い

①旅行開始日の前日から起算してさかのぼって60日目に当たる日以降の当社の定める日までには申込金を除いた旅行代金及び諸費用等をお支払いください。②お申込金は使用客船の買切代金の一部に使用いたします。

6. 特別補償

当社のお客様が企画旅行中に、急激かつ偶然な外来の事故により被られた一定の損害についてあらかじめ定める額の補償金および見舞金を支払います。

7. 取消料

お客様は次に定める取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。

	取消日	取消料
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	91日前まで	無料
	90日前以降61日前まで	旅行代金の5%
	60日前以降31日前まで	旅行代金の10%
	30日前以降21日前まで	旅行代金の20%
	20日前以降3日前まで	旅行代金の30%
	2日前（前々日）以降旅行開始日まで	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加		旅行代金の100%

本旅行の使用客船は買切船舶によるものであり、いかなる理由であれ、旅行開始後の船舶に係る旅行代金の払い戻しはありません。

8. その他

①クルーズにご参加の場合は、海外旅行保険にご加入されることを必須といたします。②旅行条件に定める事項は当社旅行業約款「募集型企画旅行契約の部」によります。なお、当社約款は当社ウェブサイトよりご覧いただけます。

このパンフレット記載内容は2024年1月10日を基準としています。

別途諸費用 ※2024年1月10日現在の金額です

チップ合計	179,760
ポートチャージ合計	95,480
ビザ取得代金合計	30,375
国際観光旅客税	1,000
米国アラスカ州クルーズ税	4,830

- 最少催行人員：600名
- 船中泊
- 日本人添乗員が同行します
- 食事：朝105回、昼105回、夕105回
- 医師、看護師が乗船します
- 使用客船：パンフィック・ワールド号（総トン数：77,441トン/全長：261.3メートル/全幅：32.25メートル/喫水：8.1メートル/乗客定員：2,419名/運航会社：シーホークコーポレーションリミテッドインク）

横浜発着 107日間 2025.4.23 (木) -8.7 (木) 神戸発着 107日間 2025.4.24 (木) -8.8 (金)

VOYAGE120



パシフィック・ワールド号でゆくピースボート地球一周の船旅

2025年4月 Voyage120

旅行企画・実施 株式会社ジャパングレイス

V120-E

PEACEBOAT CRUISE 2025.4 Voyage120

P 4-7

FEATURES

BEAUTIFUL LANDSCAPES

短くも美しい初夏の美景

P 8-10

HERITAGE

時代を越えて人びとを魅了する
世界各地の「宝物」

P 11-13

THE ART PARADISE

芸術とめぐる世界一周
文芸研究家 カジボン・マルコ・残月

P 14-15

OTHERS

「世界のいま」を感じる世界一周クルーズの旅
全寄港地一覧

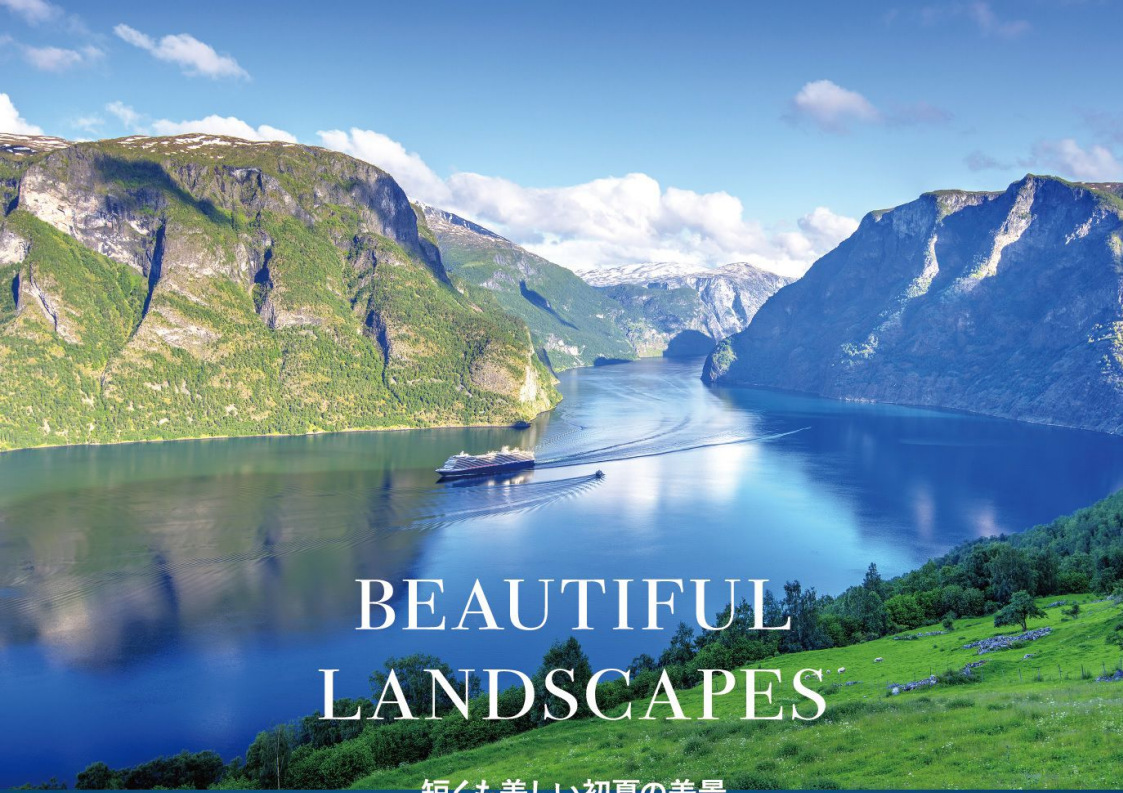
美しい一瞬に出会う その瞬間が日々訪れる

シチリア島の少し南側の地中海に浮かぶ小さな島国、マルタ共和国。まるで海の上に浮かんでいるかのような城塞都市だ。世界一周クルーズの中でも、これほどにも美しい街並みが船の入港を迎えてくれるのは、バレッタならでは。マルタ島の大地から切り出された「マルタストーン」で覆われた家々の外壁を朝日が照らしだすと、街全体がやわらかなハチミツ色に輝き出す――

街が起きだす気配に、否が応にも上陸への期待が高まり、「世界にはまだまだ知らない、素晴らしい景色があるんだ」と、バルコニーで思わずひとりごと。

クルーズライフの快適さと訪問先のバリエーションの多さから、世界中で人気のクルーズ旅行。その中で、最も特別な「世界一周クルーズ」は、一本の線を海の上に描くように、遥か4万kmにおよぶ地球をめぐる壮大な旅です。小さきままな感動と発見が訪れる日々が今、はじまります。





BEAUTIFUL LANDSCAPES

短くも美しい初夏の美景

若葉萌ゆる「緑」のフィヨルドと、氷河きらめく「白」のフィヨルド——
それは、船旅だからこそ出会うことのできる圧倒的な自然の景観。
北欧とアラスカ、異なる表情を魅せるふたつの絶景の中をクルージングします。



NORWAY

ソグネフィヨルド / ノルウェー

全長204kmにも及ぶ、ノルウェー最長のソグネフィヨルド。ノルウェー語で「入り江」を意味するフィヨルドは、氷河による浸食作用によって形成された複雑な地形の湾や入り江を指します。その雄大で神秘的な景観は、得も言われぬ美しさ。船で訪れるからこそ堪能できる壮大な景色です。



可愛い街並みが特徴の北欧でも、ベルゲンのブリッゲン地区は特に人気の高いスポットです。カラフルな家々が建ち並ぶ景色は、まるで絵ハガキのよう。



ノルウェーは、北欧の伝説の妖精「トロール」の暮らす国。現在でも日常生活でふっと物が無くなった際には「トロールのいたずら」と言われるのだから、定番のノルウェー土産としても大人気です。



脂ののったノルウェーサーモンは、北欧グルメの代表格。スモークサーモンのマリネやオープンサンド、バターソテー、フィッシュスープなど、その食べ方は多種多様。



ALASKA

アラスカ

無数の氷河が谷を掘り刻みながら流れ、削られた深い谷に海水が入ることによって形づくられた雄大なアラスカフィヨルドを本船で遊覧します。頂に雪を抱いた急峻な山々と静かな水面が織りなす景観は、「これぞアラスカ」というべきダイナミックな風景。悠久の時間が創り出した圧倒的なスケールの大自然がどこまでも広がります。



ケチカンでは、豊かな先住民文化に出会うことができます。ケチカンは、アラスカネイティブの中でもトーテムポールをつくる文化の発達した部族が暮らしています。



氷河の近くで耳を澄ますと、ゴロゴロと雷鳴がとどろくような音が聞こえることがあります。この音は氷河の奥底へと氷塊が落ちることで発生することから、「アラスカンサンダー」と呼ばれます。



アラスカ最南端の街・ケチカン。川沿いにカラフルな高床式の木造家屋が並ぶクリークストリートでは、さまざまなアラスカ土産を手に入れることができます。

自然と共生する都市



VANCOUVER

バンクーバー

美しい自然と完成された都市のハーモニーが楽しめるのがここバンクーバー。2016年にはアメリカの旅行雑誌で世界で最も魅力的な都市トップ10にも選ばれています。



緑に囲まれたスタンレーパークは市民の憩いの場。自転車を借り、初夏の陽気を感じながら園内のサイクリングするのも一興です。



郊外へとハイキングに出かければ、深い渓谷で森林浴を楽しんだり、吊り橋で空中散歩をしたりと、カナダの大自然が味わえます。



ICELAND

アイスランド

国内の消費エネルギーの大半を地熱と水力でまかなう世界屈指の自然エネルギー大国アイスランド。「地球」を感じる豊かでパワフルな自然が、一番の見どころです。



大地が呼吸するかのように水面が上下し、およそ4〜8分間隔で轟音とともに水しぶきが噴き上がるのは、ストロクク間欠泉。



大陸プレートが露出した大地の割れ目「ギャオ」。ここも、火山活動や地殻変動が創るアイスランドの絶景を象徴するスポットです。



FINLAND

フィンランド

ムーミンの故郷としても知られるフィンランド。自然と調和した街には、19世紀初頭のネオ・クラシック様式と近代のモダン建築が融合した、印象的な街並みが広がります。



世界的な人気を誇るキャラクター「ムーミン」は、フィンランド生まれ。ムーミンの故郷ならではの土産探しも楽しみです。



近年、世界的に注目されつつある北欧料理。香草をふんだんに用いたサーモンやシカ肉料理は、この土地ならではの味わいです。

NIAGARA FALLS

ナイアガラ滝

世界三大瀑布の中でも群を抜く、ダイナミックな水の流れを誇るナイアガラ滝。悠然と流れてきた青い川の水が勢いを増し、轟音とともに滝となり一気に落ちていく姿は圧倒的な自然の力を感じる壮大な光景です。大迫力の滝に近づくボートツアーでは、鳴り響く水の音や水しぶきを間近で体感することができます。



GALAPAGOS

ガラパゴス

世界自然遺産の第1号として、また、かのチャールズ・ダーウィンが「進化論」の着想を得た地として知られる、生命の楽園・ガラパゴス諸島。ピースボートクルーズではこの地を訪れる度に、人間の活動によって破壊された生態系の復元を目指し、島の固有種を現地の若者たちと植樹する『ガラパゴスの森再生プロジェクト』を行っています。

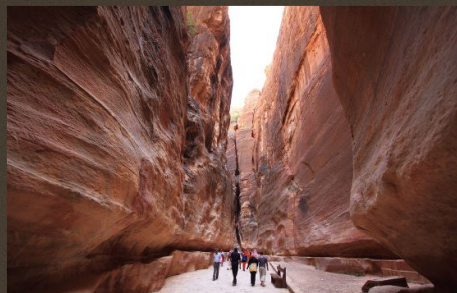


HERITAGE

時代を越えて人びとを魅了する世界各地の「宝物」

古代都市

JORDAN ヨルダン



ペトラ遺跡のエンタランスからしばらくは、「シーク」と呼ばれる切り立った崖の間の細い道を進みます。道の両側にそびえる崖は高さ100mに達し、この道歩いているだけでも自然の驚異を感じずにはられません。



海拔はマイナス430mと地表で最も低い場所にあり、世界一高い塩分濃度による強力な浮力を体験できる「死海」。ミネラルを豊富に含んでいることから健康に良いとされ、古代ヘロデ大王やエジプトの女王クレオパトラをも魅了してきました。

ペトラ遺跡

映画「インディ・ジョーンズ最後の聖戦」のクライマックスの舞台として知られ、未だ発掘が終わらないほどに壮大なスケールをもつ、ペトラ遺跡。「シーク」と呼ばれる断崖絶壁の狭間を歩いてたどり着いた目の前にそびえ立ち、見る者に圧倒的な存在感を放つ「宝物庫」を意味するエル・ハズネが最大のハイライトです。



ピラミッド

カイロの郊外にそびえるギザの三大ピラミッドは、古代エジプト文明を象徴するスポット。砂に足を取られながら砂漠の中にたたずむ美しい四角錐へと近づけば、そのロマンとミステリーにふれられるでしょう。



SPECIAL TOUR
オーバーランドツアー

ルクソール神殿

古代エジプト王朝最盛期の都で、「古代都市テーベとその墓地遺跡」として世界遺産にも登録されるルクソール。「カルナック神殿」や「ルクソール神殿」、「王家の谷」、「メムノンの巨像」などのエジプト文明の栄華をいまに伝える遺跡の数々が私たちを惹きつけます。

EGYPT エジプト



古代エジプトの芸術性は、当時から数千年が経過した今見ても変わらない美しさに満ちています。お土産選びも目移りしてしまいます。目の前に広がる魅力的な商品の数々を前に、アラブの商人たちが力強く呼び込みます。



レンズ豆やヒヨコ豆を用いたバラエティ豊かな豆料理をはじめ、クミンやターメリックなどのスパイスをふんだんに使った本場アラブ料理はどれも絶品。



古代エジプトで用いられた象形文字とヒエログリフにおいて、縄で囲まれ高貴な身分の人物を表した文字「カルトウシェ」。エジプトで人気のお土産です。

天空都市



SPECIAL TOUR
ギリシャ・メテオラ

GREECE ギリシャ

メテオラ

切り立った奇岩の頂に修道士たちが暮らす、「天空の修道院」メテオラ。下界と隔絶された幻想的な風景には、息をのむばかり。大自然と建物が織りなす絶景はもちろんのこと、フレスコ画やイコンなどビザンチン美術に彩られた修道院の内部も大きな見どころです。



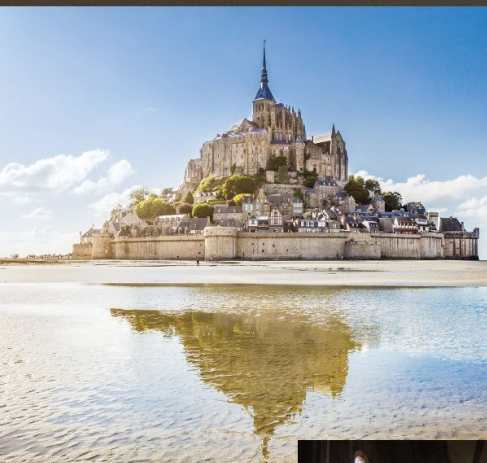
PERU ペルー

マチュピチュ遺跡

アンデス山中の奥深くに築かれたインカ帝国の都市遺跡マチュピチュ。空からしかその姿を確認できないことから「空中都市」と称される遺跡は、悠久の時を超えて私たちを魅了します。



SPECIAL TOUR
ペルー・マチュピチュ



FRANCE フランス

モン・サン・ミッシェル

遠浅の海に浮かぶ美しいシルエットから、「西洋の驚異」と称される修道院。建てられてから千年もの間、多くの人の手で改築や修復を繰り返し、修道院、要塞、監獄……とその姿を変えてきた建物は、フランスの歴史そのものです。



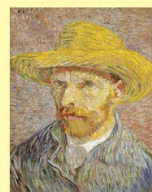
時代に翻弄された建築



SPAIN スペイン

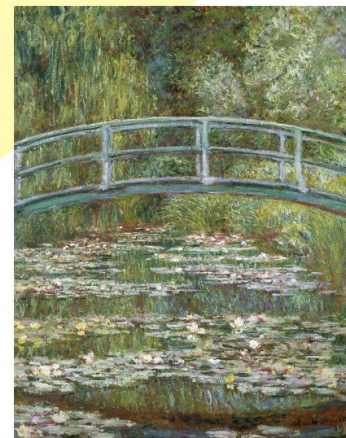
アルハンブラ宮殿

かつてイスラム王朝の中心地として栄えたグラナダの街。「アンダルシアの宝石」と称されるアルハンブラ宮殿は、スペインにおけるイスラム芸術の最高傑作です。15世紀末、キリスト教勢力のイスラム駆逐運動によって陥落した後も、宮殿の大部分はその卓越した優美さから破壊を免れ、いまも在りしの栄華を伝えています。



THE ART PARADISE

地球が作り出した芸術ともいえる風景から、名作といわれる小説や歌の舞台となった国や土地、建築物まで。世界一周クルーズでめぐる世界は芸術であふれています。世界各地を旅してきた文芸研究家カジボン氏に、今クルーズの寄港地とゆかりのある芸術の舞台やエピソードを伺います。

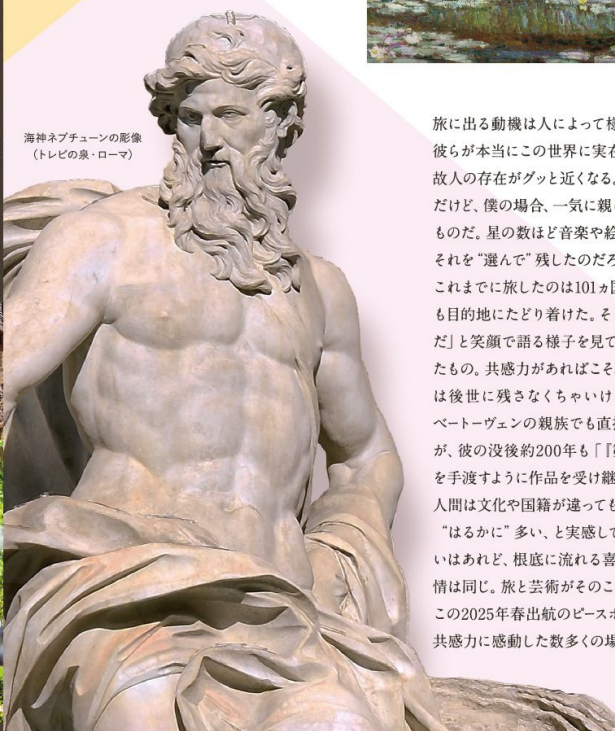


カジボン・マルコ・残月

文芸研究家「墓マイラー」。大学時代に文芸研究会を旗揚げ、35年間にわたり101ヵ国、2,500人以上の墓巡りを行う。自らの造詣「墓マイラー」は「大辞林」「現代用語の基礎知識」に掲載された。著書に「墓マイラー・カジボンの世界音楽家巡礼記」（音楽之友社）など多数。



左上：『麦わら帽子をかぶった自画像』ゴッホ / 中央中：『睡蓮の池に架かる橋』クロード・モネ / 中央右：『ダンス教室』エドガー・ドガ / 右下：『氷差しを持つ女』フェルメール
※いずれもメトロポリタン美術館蔵



海神ネプチューンの彫像
(トレビの泉・ローマ)

旅に出る動機は人によって様々だ。僕は敬愛する芸術家や作家など歴史上の偉人の足跡をたどり、彼らが本当にこの世界に実在したことを肌身で知りたくて海外に飛び出した。生家や墓所を訪ねると故人の存在がグッと近くなる。『芸術』や『文学』と聞くと、「何だか難しそう」と斜めに構えてしまいがちだけど、僕の場合、一気に親しみやすくなるマジックワードがあった。「どうして残ったんだろう？」というもの。星の数ほど音楽や絵画があるなか、なぜ現代までその作品が残ったのか？ どうして先人たちはそれを“選んで”残したのだろう？ こう考え始めた瞬間、すべての作品が好奇心を刺激し始める。これまでに旅したのは101ヵ国。旅先ではカタコトの言葉でも、親切な地元の人に助けられてどの国でも目的地にたどり着けた。そして案内してくれた人が別際に「ゴッホはいいね」「私もショパンは好きだ」と笑顔で語る様子を見て、人間が持つ“共感性”に感動した。芸術は他人の心の動きが形になったもの。共感性があればこそ、心を重ねて自分の物語として悲喜こもごもの感情を共有し、「この作品は後世に残さなくちゃいけない」と、突き動かされる。ベートーヴェンの親族でも直接の知り合いでもない人たちが、彼の没後約200年でも「『第九』はいいよ！』と、バトンを手渡すように作品を受け継いできた。人間は文化や国籍が違って、相違点より、共通点の方が“はるかに”多い、と実感している。民族的な価値観に違いはあれど、根底に流れる喜怒哀楽の感情や家族愛、友情は同じ。旅と芸術がそのことを僕に優しく教えてくれた。この2025年春出航のピースポートクルーズには、僕がこの共感性に感動した数多くの場所がある。



芸術とめぐる世界一周

文芸研究家「カジボン・マルコ・残月

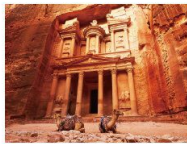


ワディ・ラム (ヨルダン)

赤土の砂漠の中に岩山や巨石が点在し、夜は満天の星の下でキャンプを楽しめる世界遺産ワディ・ラム。“月の谷”とも呼ばれるヨルダン最大の潤れ谷(ワディ)で、古代人の壁画なども残る。一帯にはベドウィン(遊牧民)が暮らシラクダがたたずみ、一度訪れると一生忘れられない土地だ。映画『アラビアのロレンス』のロケ地であり、火星のような景色は『スター・ウォーズ』『オデッセイ』などSF映画にも多く登場している。ヨルダンでは他に岩壁を削った古代都市ペトラも訪れたい。ピンク色の岩壁を掘り出して作った神殿の美しさに心を奪われる。



古代人の壁画



ペトラ遺跡

ベルゲン (ノルウェー)

フィヨルドはノルウェー語で「入り江」を指し、氷河が何百万年もかけて削った谷に海が入りこんだもの。地形が複雑で断崖や滝が目前に迫るなど、船から見る景観がどんどん変化するため見飽きない。国民的作曲家グリーグの家や作曲小屋は西部ベルゲンのフィヨルドにあり、大自然の前に曲の構想を練る姿が目に見え、名曲『朝』を聴きながらベルゲンの街を散歩すると気持ちが良いだろう。



ブリッゲン地区



フィッシュマーケット



グリーグの銅像



アクロポリスのパルテノン神殿 (ギリシャ)

ギリシャ語で「高い町」を意味するアクロポリス。石灰岩の丘にそびえる白亜のパルテノン神殿は、アテネの黄金時代、紀元前438年に守護神アテナを祀るため造られた。46本の石柱で支えられ、完成当時は内部に金色の巨大アテナ像が立っていたという。丘の上にはニケ神殿やエレクティオン神殿などが立ち並び、2,500年前にソクラテスやプラトンが見た景色を、自分も見つめていることにロマンを感じる。



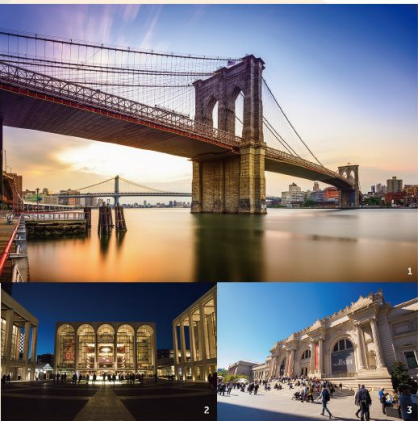
エレクティオン神殿



ニケ神殿



パルテノン神殿



1: ブルックリン橋、2: メトロポリタン歌劇場、3: メトロポリタン美術館

ニューヨーク (米国)

世界で最も刺激的な摩天楼の街。あらゆるルーツの人々が共生する米国の縮図であり、異文化交流が生むバフワルなエネルギーが街を発展させてきた。見どころは多く、ゴッホの『星月夜』が人気のニューヨーク近代美術館、メトロポリタン美術館、“世界の交差点”タイムズ・スクエア、国連本部(内部も見学可能)、マンハッタンの特徴エンパイア・ステート・ビル(381m)、“世界最大級のオペラハウス”メトロポリタン歌劇場、空中散歩ができるブルックリン橋、天井画が星座の巨大駅グランド・セントラル・ターミナル等々。自由と民主主義を尊ぶアメリカの象徴“自由の女神”は、アメリカ独立100周年を記念して、独立を支援

したフランス人から贈られた(1886年除幕)。右手には世界を照らすたいまつを、左手には独立記念日の日付「1776年7月4日」が刻まれた独立宣言書を持つ。ローマ神話における自由の女神リベルタスをかたどり、女神の冠の7つの突起は、7つの大陸と7つの海を表し、世界の人々が自由を手をすることを願っている。ちなみに故ジョン・レノンの住居ダコタハウスに面するセントラルパークには、地面に「イマジジ」と刻まれたジョンのメモリアル広場があり、世界中からビートルズファンが集う。初対面の人と一緒にビートルズソングを歌う光景は感動的で、ジョンの魂が僕たちのために生きていることを感じる。



自由の女神像



タイムズスクエア



絵画 ゴッホ『星月夜』



国連本部



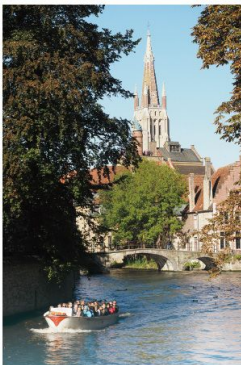
エンパイア・ステート・ビル



ジョン・レノン メモリアル広場

ストックホルム (スウェーデン)

水路が多く“北欧のベネツィア”と呼ばれるストックホルム。ノーベル賞創設者アルフレッド・ノーベルの母国であり、毎年12月にノーベル賞授賞式が行われている。晚餐会会場のストックホルム市庁舎はガイドツアーに申し込むと見学可能で、1,300人が食事をとるブルーホールは必見だ。旧市街の《ノーベル博物館》にはアインシュタインの直筆の手紙など歴代受賞者の資料が展示されている。郊外の共同墓地スコグスシュルコゴデン(森の墓地)は、自然と調和するように設計されており、北欧人にとって精神的な故郷である“森”に還る場を表現、その美しさから20世紀以降の建築物では世界遺産第一号に指定されている。



ブルーージュ (ベルギー)

中世の面影を残す古都で街全体が世界遺産に。地名ブルーージュの由来は「橋」で、張り巡らされた運河にかかる無数の橋に因んでいる。鐘楼の鐘の音が石畳や水面に響き、得も言われぬ旅情に包まれ、散歩しているだけで涙が出そうになる。2002年には、教会の尖塔や街並みの美しさからスペイン王国のサラマンカと共に欧州文化首都に選定された。

アイスランド

北極圏付近の大きな火山島を領土とする共和国。100をこえる火山があるため周期的に湯やガスを噴き上げる間欠泉が多く、《グレート・ゲイシール》は最大で60mにものぼる熱湯の柱を噴出し迫力満点だ。



「世界の絶景25」にも選ばれた世界最大の温水プール《ブルーラグーン》。コンビニ50店舗ほどの広さに水色のミルクのようなお湯がたっぷり。他にも、アイスランドは全土で温泉が湧き、その数約800箇所! 国民幸福度で常に上位の理由のひとつに“温泉天国”もあるだろう。



アンデルセン像

コペンハーゲン (デンマーク)

『人魚姫』『マッチ売りの少女』『みにくいアヒルの子』など約150編の童話で知られるアンデルセンは、デンマークの作家・詩人だ。「旅は私の学校」「旅することは生きること」と生涯に約30回も外国旅行をするほど旅好きだった。世界最古のテーマパーク・チボリ公園の側にアンデルセン像が坐し、コペンハーゲン港の近くには人魚姫のブロンズ像がある。シェイクスピアの『ハムレット』の舞台としても知られる世界遺産クロンボー城なども巡ってみたい。



共同墓地スコグスシュルコゴデン

